

平成22年8月の鉱工業指数

—生産が前月に比べ低下—

1 概要

平成22年8月の埼玉県鉱工業指数(X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均=100)は、前月と比べ、生産は▲1.2%の低下、出荷は▲1.7%の低下、在庫は▲1.9%の低下、在庫率は8.4%の上昇となった。

	埼玉県			全国		
	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
生産	92.4	▲1.2	17.8	94.3	▲0.5	15.1
出荷	89.0	▲1.7	18.8	95.7	▲0.8	15.8
在庫	67.0	▲1.9	▲12.6	97.5	0.8	2.6
在庫率	156.7	8.4	0.4	107.4	▲0.7	▲14.1

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向 (生産・出荷22業種、在庫21業種)

- *生産・・・11業種上昇 【一般機械工業、金属製品工業等】
11業種低下 【化学工業、印刷業等】
- *出荷・・・9業種上昇 【その他製品工業、輸送機械工業等】
13業種低下 【化学工業、印刷業等】
- *在庫・・・11業種上昇 【その他製品工業、窯業・土石製品工業等】
10業種低下 【輸送機械工業、電気機械工業等】

3 財別動向 (前月比)

- *生産・最終需要財: ▲3.1%【投資財 2.6% 消費財 ▲3.6%】
生産財: 1.0%【鉱工業用 2.1% その他用 ▲3.2%】
- *出荷・最終需要財: ▲1.8%【投資財 1.6% 消費財 ▲2.0%】
生産財: ▲0.8%【鉱工業用 ▲0.6% その他用 ▲3.2%】
- *在庫・最終需要財: ▲3.9%【投資財 ▲3.7% 消費財 ▲3.8%】
生産財: 1.9%【鉱工業用 1.9% その他用 ▲7.0%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	一般機械工業 3.8% (0.5%)	フラットパネル・ディスプレイ製造装置
	金属製品工業 4.2% (0.3%)	飲料用アルミニウム缶
低下した主な業種	化学工業 ▲ 3.1% (▲0.6%)	医薬品
	印刷業 ▲ 4.0% (▲0.3%)	おう版印刷
上昇した主な品目	フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)、包装・荷造機械 (一)、化粧品 (化)、歯車 (一)、プラスチック製容器 (プ)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、半導体製造装置 (一)、おう版印刷 (印)、その他の低圧器具 (電)、携帯電話 (情)、小形棒鋼 (鉄)	

(2) 出荷

上昇した主な業種	その他製品工業 14.8% (0.1%)	電子キーボード類
	輸送機械工業 0.6% (0.1%)	乗用車
低下した主な業種	化学工業 ▲ 3.1% (▲0.4%)	医薬品
	印刷業 ▲ 4.1% (▲0.3%)	おう版印刷
上昇した主な品目	フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)、乗用車 (輸)、端末装置 (情)、液晶テレビ (情)、プラスチック製容器 (プ)	
低下した主な品目	はん用内燃機関 (一)、医薬品 (化)、半導体製造装置 (一)、携帯電話 (情)、その他の低圧器具 (電)	

(3) 在庫

上昇した主な業種	その他製品工業 20.2% (0.7%)	電子キーボード類
	窯業・土石製品工業 9.9% (0.5%)	ガラス基礎製品
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲19.5% (▲1.2%)	乗用車
	電気機械工業 ▲ 4.2% (▲0.8%)	H I Dランプ
上昇した主な品目	電子キーボード類 (他)、はん用内燃機関 (一)、食缶 (金)、整流素子 (電子)、段ボール原紙 (パ)、普通トラック (輸)	
低下した主な品目	乗用車 (輸)、けん引車 (輸)、H I Dランプ (電)、分析機器 (精)、電気掃除機 (電)、小形棒鋼 (鉄)	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、()内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の()内略称については、別添の業種分類別表を参照